

京2 平面図等を用いた施設・設備情報の活用

求める技術：③⑨

1 課題を抱える業務の内容

水道施設内に設置される電気・機械設備の情報は台帳等で管理しており、その配置や配線・配管等については、別途工事図書内の平面図、配線配管図等で管理しています。

このように、設備関連の平面図等に関しては、設置工事毎に独立しており、マッピングシステムのように、施設の現状を包括的に反映している図面はありません。

2 課題の詳細

マッピングシステムのように、設備関連の平面図等を、現状通りに重ね合わせ、配置や配線・配管等の情報について、単線結線図や配線系統図等から平面図上の配置、配管・配線ルート等を確認できる形で整理・管理を行う。また、電源系統や通信ネットワーク、計装ループなどもシステム上で構築できれば、維持管理業務や防災対策に利用できるとともに、設計業務の補助にも活用できると考えます。

3 こんな技術を求めています！

- AI等を用いることで簡易に、取り込んだ図面等を重ね合わせ、適正に整理・管理できる技術
- 平面図、配線系統図等を関連付け、表示、演算等を行える技術

4 技術の導入により代替が期待される業務

設計業務、維持管理業務・防災計画業務の効率化